



PRESS RELEASE

令和2年6月30日
東経連ビジネスセンター

マーケティング・成長戦略支援事業の新規採択について

東経連ビジネスセンター*（会長 阿部 聡：（一社）東北経済連合会 副会長）は、マーケティング・成長戦略支援事業において、1件の採択を決定しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

本事業は、産・学・官・金と連携して「三陸産エゾアワビ」という地域資源を活かし、“天然を超えた極上アワビ”の高付加価値型のビジネスモデルをめざすもので、一層の地域連携による生産増と新たな雇用の創出など、地域への波及効果が期待できる事業であります。

なお、同事業の採択件数は、今回の1件を加え、累計39件となります。

※（一社）東北経済連合会が平成23年4月に設立した東北地域の産学連携や、企業のマーケティング等の事業化支援を行う支援センターです。

記

No.	支援先	支援テーマ	所在地
1	元正榮北日本水産(株)	国内最大級養殖場での「クリーン海水掛け流し」&「無添加飼料」による極上エゾアワビ ～三陸発・完全陸上養殖システムを活かした “安心・安全・安定”リテール供給事業～	岩手県 大船渡市

■リリースに関するお問い合わせ先

【お問合せ先】

東経連ビジネスセンター 長谷川 浩

〒980-0021 仙台市青葉区中央2-9-10 セントレ東北11階
（一般社団法人 東北経済連合会 事務局内）
tel. 022-397-9098 fax. 022-262-7055
<http://tokeiren-bc.jp/>

元正榮北日本水産株式会社 古川 季宏

〒022-0211 岩手県大船渡市三陸町綾里字石浜71-1
tel. 0192-42-3056 fax. 0192-42-3016
<http://www.kitanihon-suisan.com>

■元正榮北日本水産(株) (岩手県大船渡市／代表取締役社長 古川 季宏 氏)

- ・ 支援テーマ：国内最大級養殖場での「クリーン海水掛け流し」&「無添加飼料」による極上エゾアワビ ～三陸産・完全陸上養殖システムを活かした“安心・安全・安定”リテール供給事業～
- ・ 支援期間：令和2年7月～令和3年6月
- ・ 支援先概要：元正榮北日本水産(株) (昭和57年7月創業、資本金1,000万円、従業員8名)
- ・ 業務内容：三陸産エゾアワビの生産及び加工品(煮貝、燻製)の製造・販売
- ・ 支援内容：同社は、地域の漁業者や加工会社、大船渡市、北里大学、東北銀行と連携し、「三陸産エゾアワビ」の販売をはじめ、加工品の開発・製造・販売を行っております。

同社の特徴は、①「完全陸上養殖」で「24時間365日濾過海水の掛け流し」を行い「完全無添加飼料」により栄養分をたっぷり含んだ肉厚で柔らかい食感を生み出すこと、②「採卵→稚貝→成貝の一貫生産体制」により、一年を通して需要に応じた生産が可能ということでもあります。

このように、「安心・安全・安定」した環境影響に強い食材を、最良の状態で供給できるという新しいビジネスモデルの提案であります。

当センターは、同社の岩手県大船渡市の地域特産「三陸産エゾアワビ」に対して、マーケティング及びブランディング支援等、稼ぐ付加価値型ビジネスモデルの支援に取り組みます。また、当センターは、支援を通じた地域への波及効果として、さらなる販路拡大・生産増が見込まれ、地域経済の活性化等にも繋がり、さらなる養殖施設の増強・増築等も見込める成長事業となることを期待できる点を高く評価しております。





<参 考>

I. 過去の支援案件の紹介 ※過去事業の「マーケティング・知的財産事業化支援事業」より

① 齋藤マシン工業(株) (山形県天童市/代表：阿部 光成 氏)

- ・ 支援テーマ：コンパクトな植物油用濾過装置のセールス及びマーケティング支援
- ・ 支援期間：平成23年7月～平成24年6月

② (有)フラワート (秋田県由利本荘市/代表：嶋 真紀子 氏)

- ・ 支援テーマ：世界初の“ジュエリング・フラワー（宝飾花）”のマーケティング支援
- ・ 支援期間：平成24年1月～12月

③ (株)四季菜 (秋田県秋田市/代表：高橋 真木夫 氏)

- ・ 支援テーマ：秋田産米粉を使ったスイーツの商品開発及びマーケティング戦略支援
- ・ 支援期間：平成24年4月～平成25年3月

④ (株)味の加久の屋 (青森県八戸市/代表：野田 一夫 氏)

- ・ 支援テーマ：震災復興に向けた水産加工品のマーケティング戦略支援
- ・ 支援期間：平成24年4月～平成25年3月

⑤ あおもり藍産業協同組合 (青森県青森市/代表理事：吉田 久幸 氏)

- ・ 支援テーマ：独自の染料化技術を核とするあおもり藍ブランド商品の開発及びマーケティング支援
- ・ 支援期間：平成24年10月～平成25年9月

⑥ 齋栄織物(株) (福島県伊達郡川俣町/代表：齋藤 泰行 氏)

- ・ 支援テーマ：世界一薄い絹織物「妖精の羽(フェアリー・フェザー)」を使用した製品開発とブランディング支援
- ・ 支援期間：平成24年10月～平成25年9月

⑦ 武輪水産(株) (青森県八戸市/代表：武輪 俊彦 氏)

- ・ 支援テーマ：「鯖スパイシーマリネ」新規販路開拓支援
- ・ 支援期間：平成25年1月～平成25年12月

⑧ (株)佐渡乳業 (新潟県佐渡市/代表：高橋 一五(かずゆき)氏)

- ・ 支援テーマ：ナチュラルチーズ&デザート在全国ブランディング支援
- ・ 支援期間：平成25年4月～平成26年9月

⑨ アンデックス(株) (仙台市青葉区/代表取締役社長：三嶋 順 氏)

- ・ 支援テーマ：ソフトウェアパッケージ「SMART-Transport」の販売支援
- ・ 支援期間：平成25年4月～平成26年3月

⑩ 久慈琥珀(株) (岩手県久慈市/代表取締役社長：向 正彰 氏)

- ・ 支援テーマ：久慈琥珀(株)のブランディング支援
- ・ 支援期間：平成25年7月～平成26年6月

⑪ (有)二唐刃物鍛造所 (青森県弘前市/代表取締役社長：吉澤 俊寿 氏)

- ・ 支援テーマ：作刀技術・和包丁の海外向け新ブランド戦略支援
- ・ 支援期間：支援期間：平成25年10月～平成26年9月



- ⑫ **(株)川喜（岩手県釜石市/代表取締役社長：川端 力 氏）**
 - ・支援テーマ：アルコールフリーで保存可能な“ヘルシー生そば”のブランド戦略支援
 - ・支援期間：平成25年10月～平成26年9月
- ⑬ **農業生産法人(有)今野醸造（宮城県加美郡/代表取締役社長：今野 昭夫 氏）**
 - ・支援テーマ：仙台味噌を用いた新しい調味料開発とそのブランド戦略支援
 - ・支援期間：平成25年10月～平成26年9月
- ⑭ **(株)大武ルート工業（岩手県一関市/代表取締役社長：太田 義武 氏）**
 - ・支援テーマ：「自動ネジ供給機」の販売網再構築と新規販路の開拓
 - ・支援期間：平成26年1月～平成26年12月
- ⑮ **(有)峰の雪酒造場（福島県喜多方市/代表取締役社長：佐藤 利也 氏）**
 - ・支援テーマ：蜂蜜酒「AIZU MEAD（アイズ・ミード）」のブランディング支援
 - ・支援期間：平成26年1月～平成27年3月
- ⑯ **マルニ食品(株)（宮城県登米市/代表取締役：二階堂 玲子 氏）**
 - ・支援テーマ：宮城県産小麦品種「あおぼの恋^{※2}」による新商品開発支援
 - ・支援期間：平成26年4月～平成27年3月
- ⑰ **合同会社ナチュラル青森（青森県青森市/代表社員CEO：工藤 真義 氏）**
 - ・支援テーマ：青森の厳選食材を使用したスイーツブランド
 - ・支援期間：平成26年4月～平成27年3月
- ⑱ **(株)今井産業（青森県平川市/代表取締役：今井 公文 氏）**
 - ・支援テーマ：青森県産材の杉・りんご樹の端材を活用した木質新素材「e・Wood+」の知的財産事業化支援
 - ・支援期間：平成26年7月～平成27年6月
- ⑲ **(株)宮城化成（宮城県栗原市/代表取締役：小山 昭彦 氏）**
 - ・支援テーマ：不燃性・光透過性を有する新規複合材のマーケティング
 - ・支援期間：平成26年7月～平成27年6月
- ⑳ 非公開
- ㉑ **(有)みちのく福島路ビール（福島県福島市/代表取締役：吉田 重男 氏）**
 - ・支援テーマ：福島県産原料等を使用した地ビールのマーケティング支援
 - ・支援期間：支援期間：平成26年10月～平成27年9月
- ㉒ **(株)杉田味噌醸造場（新潟県上越市/代表取締役：杉田 文子 氏）**
 - ・支援テーマ：伝統と技術を活かした味噌製品のリニューアルと新製品開発によるマーケットブランドの事業化
 - ・支援期間：支援期間：平成27年1月～平成28年12月
- ㉓ **大島グループ（(株)宇喜世ほかグループ企業10社）（新潟県上越市/代表：大島 誠 氏）**
 - ・支援テーマ：北陸新幹線着地マーケットに対する「百年料亭宇喜世」を核にした地域産品・観光回遊の事業化
 - ・支援期間：平成27年4月～平成28年3月
- ㉔ **農業生産法人(有)伊豆沼農産（宮城県登米市/代表取締役社長：伊藤 秀雄 氏）**
 - ・支援テーマ：地域資源を活用した伊豆沼食農体験ファーム新事業展開支援
 - ・支援期間：平成27年4月～平成28年3月



②⑤(株)いわきチョコレート（福島県いわき市/代表取締役：柳沼 大介 氏）

- ・ 支援テーマ：めひかり塩チョコなど既存商品販路の再構築戦略と販路ターゲットを明確にした新商品の開発支援
- ・ 支援期間：平成27年4月～平成28年3月

②⑥佐渡乳業(株)（新潟県佐渡市/代表取締役社長 竹内 秀明 氏）

- ・ 支援テーマ：農場ナチュラルチーズの直販体制の強化とブランディング支援
- ・ 支援期間：平成27年7月～平成28年3月

②⑦久慈琥珀(株)（岩手県久慈市/代表取締役社長 向 正彰 氏）

- ・ 支援テーマ：リファインド・アンバー（精製琥珀）による新製品デビューを機にしたブランディング支援
- ・ 支援期間：平成27年7月～平成28年3月

②⑧(株)磐城高箸（福島県いわき市/代表取締役 高橋 正行 氏）

- ・ 支援テーマ：おめでた箸および派生製品のブラッシュアップと拡販支援
- ・ 支援期間：平成27年7月～平成28年3月

②⑨(株)ツガルサイコー（青森県黒石市/代表取締役 福士 拓弥 氏）

- ・ 支援テーマ：津軽の観光資源を活用した外国人観光客の誘客支援
- ・ 支援期間：平成27年7月～平成28年3月

③⑩中村物産(有)（宮城県仙台市/代表取締役 中村 拓造 氏）

- ・ 支援テーマ：地盤置換工法「コロンブス」マーケティング支援
- ・ 支援期間：平成27年7月～平成28年3月

③⑪IMTエンジニアリング(株)（新潟県妙高市/代表取締役 富田 ゆきし 氏）

- ・ 支援テーマ：「妙高ゆきエビ」のマーケティング戦略およびブランド構築支援
- ・ 支援期間：平成28年8月～平成29年7月（12カ月）

③⑫(株)ティ・ディ・シー（宮城県宮城郡利府町/代表取締役社長 赤羽 優子 氏）

- ・ 支援テーマ：超精密研磨技術の加速器分野への展開を目指すマーケティング支援
- ・ 支援期間：平成29年1月～平成29年12月（12カ月）

③⑬(株)シオン（岩手県紫波郡矢巾町/代表取締役 石川 公一郎 氏）

- ・ 支援テーマ：世界初・塗るだけで防炎塗膜化する木部専用国産自然塗料のマーケティング支援
- ・ 支援期間：平成29年4月～平成30年3月（12カ月）

③⑭まるい食品(株)（山形県鶴岡市/代表取締役社長 伊藤 久美 氏）

- ・ 支援テーマ：山形県産こんにやく芋をまるごと使った
新スタイルこんにやくデリカのシリーズ開発と販売に向けた事業化支援
- ・ 支援期間：平成30年1月～平成30年12月（12カ月）

③⑮(株)空地音ハーモニー（宮城県仙台市/代表取締役 菊池 美鷗 氏）

- ・ 支援テーマ：世界遺産を核としたプレミアムウェディング・ツーリズム『みちのく和婚®』のコーポレートブランディングと連携・波及事業化
- ・ 支援期間：平成30年5月～平成31年4月（12カ月）



③⑥(有)三陸とれたて市場（岩手県大船渡市/代表取締役 八木健一郎 氏）

- ・ 支援テーマ：「三陸の海産物の美味しさを封じ込め」安定して届ける取組み
～地域の稼ぐ力を高める付加価値型のビジネスモデルの提案～
- ・ 支援期間：令和元年9月～令和2年8月（12カ月）

③⑦(株)アクトラス（秋田県横手市/代表取締役 眞田 慎 氏）

- ・ 支援テーマ：医理工連携プロジェクト「患者見守りシステム」の普及拡大
～秋田県が抱える課題解決に向けた取組みから開発された新システムを全国に広める～
- ・ 支援期間：令和2年2月～令和3年1月（12カ月）

③⑧(株)肉のふがね（岩手県岩手町/代表取締役 府金 伸治 氏）

- ・ 支援テーマ：希少銘柄「いわて短角牛」の高付加価値化及び地域と連携した稼ぐ畜産モデルの構築
- ・ 支援期間：令和2年4月～令和3年3月（12カ月）



Ⅱ. 東経連ビジネスセンターの概要（平成23年4月設立）

1. 目的

東北7県の産学官＋金融が総力をあげて、新しい東北「産学官グローバル・イノベーション・ゾーン東北の創生」に取り組み、東北の高い技術力や優れた地域資源を活かして新製品開発等に挑戦し、雇用増等、地域経済にインパクトを与え、成長モデルとなり得る企業・事業の創出を図る。

2. 活動期間 10年間（平成23年4月～令和3年3月）

3. 組織形態 東北7県の支援機関、大学研究機関、大手企業を会員とする任意団体

4. 活動経費 年間1億円程度

5. 事務局所在地 東経連事務局内（宮城県仙台市）

6. 主な事業内容

- (1) ILC・加速器産業参入支援事業
- (2) 産学・企業間連携支援事業
- (3) マーケティング・成長戦略支援事業
- (4) セールス・マッチング支援事業

Ⅲ. マーケティング・成長戦略支援事業

1. 概要

成長志向を持って取り組む東北地域の事業が対象となる支援制度です。当センターでは、まずは専門家によるヒアリングを実施、その後に専門家で組織する会議体で支援採択の可否を判断します。支援が決まったら事業の課題解決に適した支援内容と各方面の専門家からなる独自の支援チームを編成します。事業者側は、1年間の支援期間内、必要の都度支援チームのサポートを得て課題解決に取り組んでいきます。

2. 応募資格

(1) 対象となる事業者

東北6県及び新潟県に拠点を置く、中小企業や団体が対象となります。

(2) 対象となる具体的事業

「雇用創出や新たに投資を誘発するなど地域経済に影響をもたらす成長事業」、「新規性など成長が見込める技術力を有する事業」、「異業種や大学などが連携して新しい価値を創出する事業」などのように、東北の「稼ぐ力を高める」ことに資する事業が対象となります。具体的には次の項目となります。

- ① 農林水産業や観光産業、伝統産業等が東北域内で連携し、地域発のブランドとして魅力を発信する事業
- ② 新規性や優位性の高い商品や技術開発力を有するものづくり事業
- ③ 東北の産業が域内外異業種等と連携し、新たな価値を創出する事業



- ④ 大学等の研究シーズを活かし、新たな価値を創出する事業
- ⑤ I L C、加速器関連プロジェクトに関する要素技術の開発に貢献する事業
- ⑥ 自動車、航空宇宙産業等のものづくり技術の進化に貢献する事業

3. 支援内容

下記の 7 分野から、貴社の事業テーマに応じた支援チームを編成します。

(1) マーケティング戦略立案・実行支援

ネットリサーチ、フォーカス・グループ・ミーティング等のマーケティング・リサーチに基づく、差別化ポイントの明確化及び価格、流通、プロモーション等の戦略構築支援

(2) ブランディング支援

ネットリサーチ、ネガティブチェック等によるブランドネーム、ロゴ、シンボル等ブランド要素の構築支援

(3) 営業販促ツール・ホームページ強化支援

マーケティング・リサーチに基づく、販促ツール、ホームページ改定のアドバイス

(4) セールス戦略支援

マーケティング・リサーチに基づく、新たな販路開拓支援

(5) 知的財産戦略支援

特許、商標の出願、補正の実施および戦略構築支援

(6) 法務支援

販売契約書等の法務チェック支援

(7) ファイナンス戦略支援

資本政策等に関するアドバイス

4. 支援の特徴

民間支援ならではの、実効性ある 4 つのメリットが特徴です。

(1) 上記 7 分野より、事業の課題解決に適した独自の支援チームを編成します。

(2) 当センターで編成する支援チームのサポート費用（マーケティング・リサーチ費、パンフレット・デザイン費など）は、200 万円まで負担します。

(3) 年度等の区切りはなく常時募集していますので、事業の進捗等に応じて、いつでもお申し込みが可能です。支援期間は、決定から 1 2 カ月間となります。

(4) 国や県など公的助成に認定されている事業に、当センター事業をセットして追加支援・連携支援することが可能です。

以 上